

■シンガポール：2014年に自動車の環境規制を強化

国家環境庁（NEA）は2012年8月24日、2014年1月からディーゼル車を、同年4月からガソリン車を、それぞれ対象に排ガス規制を強化すると発表した。同庁は、ディーゼル車の排ガス規制を現行のユーロ4からユーロ5に、ガソリン車の規制を現行のユーロ2からユーロ4に引き上げる予定である。規制値（走行距離に対する排出量の上限值）は、ユーロ4が一酸化炭素（CO）0.7g/km、窒素酸化物（NOx）0.07g/km、ユーロ5がCO 0.47g/km、NOx 0.035g/kmである。排ガス規制を厳格化するのに伴い、2013年から石油精製事業者に対して軽油やガソリンの硫黄含有率の低減が義務付けられ、軽油については同年7月以降、上限が0.001%に、ガソリンについては同年10月以降、上限が0.005%になる。